



## 明日からの冬休み、充実した時間を！

校長 岩崎 撰也

2022年、今年の漢字が発表され『戦』の字が選ばれました。ロシアのウクライナ侵略や北朝鮮のミサイル発射など、戦争への恐怖や不安のほか、新型コロナや物価高など生活に身近な戦い、サッカーワールドカップに熱戦などを理由に挙げた人が多いようです。特にウクライナ侵略では寒いこの季節にインフラに関わる施設が破壊され、水や電力が供給できない地域もあると聞きます。一刻も早く平和な日常が戻ることを祈っています。

さて、登校日数87日間の長い2学期も本日終業式を迎えました。この間、普段の授業や様々な学校での活動の中で、子どもたちが日々成長していく姿を見ることができました。生徒たちの頑張りに拍手を送りたいと思います。特に行事では、「課題を乗り越えてやり遂げる」生徒たちの姿をたくさん見ることができました。そうした経験は次のステップに向かう自信や意欲につながるものだと思います。また未だコロナ禍の影響は続いておりますが、この2学期はたくさんの方の協力を得ながら「目で見て、心で感じて、頭で考える」学習活動、生徒たちの内的世界を広げる、さまざまな外部講師による講話や体験を実施することができました。講師としてご協力いただいた皆さまに心より感謝申し上げます。

明日24日(土)からは24日間の冬休みに入り生徒たちが楽しみにしているクリスマスやお正月などが続きます。ご家庭でのこうしたイベントを楽しみ、心と体をリラックスして過ごすことも大切と思いますが、冬休み中は昼と夜の生活が逆転し、ゲームや動画などを見て毎日過ごすなど、子どもたちの生活習慣が乱れがちになることが心配です。誰でも平等に過ぎていく1日の時間、でもただらとした時間の過ごし方を続けた場合と計画的に有意義な時間の過ごし方をした場合では、冬休み明けには結果的に大きな差となって現れると思います。本田技研の創業者、本田宗一郎は『時間だけは神様が平等に与えて下さった。これをいかに有効に使うかはその人の才覚であって、うまく利用した人がこの世の中の成功者なんだ。』といいました。せっかくの長いお休み、時間を有意義なものとするにはどうしたらいいか、ぜひお子さんとお話してみてください。それから特に3年生にとっては、この冬休みは進路も決まり、高校進学に向け本腰を入れて受験勉強に取り組む時期です。将来の自分のあり方を見据え、本気で取り組んで欲しいと思います。それぞれに充実した冬休みを過ごし、3学期の始業式には生徒たちが元気に、笑顔で登校してくれることを期待しています。



最後になりましたが、本年中の様々な学校行事や活動など、本校の教育活動を支えてくださいました保護者の皆さま、生徒たちを見守り、生徒たちの頑張りにあたたかい声を掛けてくださった地域の皆さまに厚くお礼申し上げますとともに、来年もまた皆さまにとって幸多い年となることを祈念しております。皆さま、どうぞよいお年をお迎えください。